

# 一般質問通告表

平成25年第6回沖縄県議会(定例会)

10月01日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	瑞慶覧 功(県民ネット)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) オスプレイ配備問題</p> <p>ア 10万人余が結集した超党派での県民大会から1年を迎え、行政・議会5団体が配備撤回と即時撤去を求める共同声明を発表した。知事の見解を伺う。</p> <p>イ 配備撤回に向け訪米行動などが提起されているが、知事も一緒に行かれるつもりはないか。</p> <p>(2) 名護市が日米間の情報発信と政策を提言するシンクタンク「新外交イニシアティブ」に加入することを決めた。知事の見解を伺う。</p> <p>(3) 知事は定例記者会見で、「日米合意で県内移設にしたのは判断ミスがあったとすら思う。ギブアップせず日米両政府に繰り返し訴えたい」と述べている。名護市長選挙の結果いかにかわらないか伺う。</p> <p>(4) 2014年度沖縄振興予算枠ぎりぎりいっぱいの3408億円、首相と近い自民党の幹部は「基地も振興もパッケージだ」と言っているとのこと。知事の見解を伺う。</p> <p>2 基地問題について</p> <p>(1) 認可外保育園に対する防音対策事業</p> <p>ア 琉球大学渡嘉敷准教授による調査で、世界保健機関(WHO)の推奨値35デシベルを大幅に上回る騒音を記録したことがわかった。県独自で詳細な調査を行うべきではないか見解を伺う。</p> <p>イ 厚生労働省の「指導監督基準」に達していない半数以上の保育園が事業対象外となっており問題となっている。どのような対応策を講じるのか伺う。</p> <p>(2) MV22オスプレイの発する低周波問題</p> <p>ア 低周波は人体や動物等にどのような影響を与えるのか伺う。</p> <p>イ 伊江島で起きた乳牛の早産、死亡との因果関係と対応について伺う。</p> <p>(3) 沖縄市サッカー場の汚染問題</p> <p>ア 沖縄防衛局と沖縄市が行った調査結果の比較について伺う。</p> <p>イ 沖縄防衛局はサッカー場の使用履歴を調査するとしているが、県内全ての返還跡地の履歴調査を求めるべきではないか伺う。</p> <p>(4) 日米地位協定問題</p> <p>米軍関係者の公務外事件・事故による補償金支払いの実態について伺う。</p> <p>(5) 嘉手納小学校での米軍車両による水道設備破損事件</p> <p>事件の概要と現在の捜査状況、今後の対応について伺う。</p> <p>3 文化観光スポーツ部関係について</p> <p>(1) しまくとぅばの普及推進</p> <p>ア しまくとぅば普及推進計画の予算概要について伺う。</p> <p>イ しまくとぅばの共通語を定め、副読本が必要と考える。見解を伺う。</p> <p>(2) 2013年度ビジットおきなわ計画</p> <p>観光客630万人目標(外国人56%増50万人)の進捗状況を伺う。</p> <p>4 農林水産部関係について</p> <p>(1) 日台漁業協定問題</p> <p>ア 自民党青年局が台湾を訪問し、日台漁業協定について意見交換し、台湾側が「協定も</p>			

中身を精査し、見直しも約束する」と述べたとのこと。それは台湾政府を代表しての発言なのか伺う。

イ 日台漁業委員会と沖縄・台湾漁業者間会合の日程と沖縄側の要求について伺う。

5 土木建築部関係について

(1) 白比川・河川改修事業

ア 事業の概要とこれまでの経緯について伺う。

イ 工事着手はいつになるか伺う。

6 教育委員会関係について

(1) 県内高校生の不登校問題

ア 2011年度の不登校者数が1382人、全国平均の倍の3%に当たる。原因は何にあると考えるか見解を伺う。

イ 全国平均並みに引き下げるための改善計画の概要を伺う。

(2) 家庭訪問のあり方の見直し

ア 家庭訪問の目的と意義について見解を伺う。

イ 既に家庭訪問を廃止している学校の状況とその評価について伺う。

7 県警察・公安委員会関係について

(1) 乗用車への当て逃げ事件

ア 県内での当て逃げ事件数と警察の対応について伺う。

イ 当て逃げ事件の解決件数と刑罰について伺う。

8 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成25年第6回沖縄県議会(定例会)

10月01日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	高嶺 善伸(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1 知事の政治姿勢について			
(1) 米軍普天間基地移設について			
ア 1997年ハワイ州議会では、沖縄県系議員を中心に提案した「在沖米軍基地の整理・縮小を求める決議」を議決した経緯がある。2010年沖縄県議会議員団がハワイを訪問した際、当時のハワイ州議会ハナブサ上院議長は「沖縄県系議員の影響力は大きい。今後とも連携を深めたい」と話しておられました。ハワイ等米国におられる沖縄県人会などウチナーンチュの海外ネットワークを活用し、再度議決して米国政府に働きかけていただくような取り組みをすべきではないか対応を伺う。			
イ 鳩山元総理は「最低でも県外移設」と言っていたが、「学べば学ぶほど連携し抑止力を維持していることがわかった」「海兵隊の役割、陸上部隊と飛行部隊との間の共同訓練という中で、沖縄の皆様にご負担をお願いしなければならない」と述べ「県内移設」に回帰した。仲井眞知事は「普天間飛行場は滑走路のある県外へ移設したほうが早い」と主張しておられるが、在沖海兵隊の一体的抑止力及び県外移設への認識を伺う。			
2 離島振興について			
(1) 沖縄県離島振興計画について			
ア 沖縄振興特別措置法に基づき「沖縄21世紀ビジョン離島振興計画」が策定されたが、これまでの4次にわたる離島振興計画と比較してどのような特徴があるか。計画実施に当たって毎年度の施策評価で見直し改善することになっているが、離島各市町村の計画や要望との整合性を伺う。			
イ 離島航空輸送体制の確保についての離島空港の更新整備や離島航空路線に対する補助スキームの拡充、新規航空便の誘致などについての具体的な取り組みを伺う。			
ウ 離島児童生徒の交通費支援における課題解決と航空運賃軽減への取り組みを伺う。			
(2) ガソリン等離島石油製品の価格対策について			
ア 復帰特別措置により石油製品の価格抑制のために揮発油税等の軽減措置が認められ、県外よりも価格が抑制され、石油製品輸送等補助事業を活用した離島石油製品の価格差解消を図ってきた。離島石油製品輸送費補助事業の成果と課題を伺う。			
イ 那覇市の消費者物価指数を100とした場合、離島市町村は130程度と割高であり、基本的なエネルギーである離島石油製品価格の現状も25円から35円割高である。県は縮小に取り組むことになっているが、揮発油税軽減期限の来年度までにどのように是正するか具体的な取り組みを伺う。			
3 土木建築行政について			
(1) 新石垣空港の課題について			
ア 新石垣空港は開港後10年後には乗降客が年間260万人を達成するという目標に基づいて施設整備計画が策定されてきた。しかし、開港後6カ月で既に国内線旅客が100万人を超える乗降客で1日85便が就航するという嬉しい悲鳴を上げている。ピーク時間帯はエプロンやボーディングブリッジのやりくりで苦心している様子であるが、県は「所要規模は充足している。今後の就航状況を見ながら、対応を検討していきたい」との答弁だが、新空港開港後の需要予測に対する運用状況と課題を伺う。			
イ 開港後の国際線就航が好調であるが、航空需要やCIQ等空港機能への対応の改善が求められており、国際線旅客ターミナル拡張には2階増設も含めた拡張とボーディングブリッジの増設等思い切った施設拡張、改善が必要ではないか、取り組みを伺う。			
(2) 県営団地整備について			
ア 県営住宅への入居希望者に対して供給戸数が少なく、県民からの要望が多いが、現状			

と今後の計画を伺う。

- イ 県営新川・真喜良団地の建てかえには地域居住再生推進事業を導入する計画だが、事業概要と石垣市からの要望及び地域防災計画への配慮について伺う。

#### 4 医療行政について

##### (1) 離島・僻地医療体制の拡充について

- ア 無医地区の解消についての取り組みを伺う。
- イ 遠隔医療システムの構築への取り組みを伺う。

##### (2) 県立八重山病院の建てかえについて

- ア 新病院整備基本構想及び基本計画策定の進捗状況と移転場所の選定等移転改築への取り組みを伺う。
- イ 老朽化が激しく雨漏れ防止等の補修工事が急務であるが対策を伺う。

#### 5 水産行政について

- (1) 漁船衝突事故に対する国の対応、日台漁業協定の見直しと操業ルール確立への県の対応を伺う。

#### 6 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成25年第6回沖縄県議会(定例会)

10月01日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	山内 末子(県民ネット)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) さきに行われた参議院議員選挙、安倍総理を初め自民党本部・閣僚が次々と沖縄入りしたにもかかわらず自民党公認候補は惨敗した。党本部は「辺野古と言わなかったから負けた」と言う声がある。知事の見解を伺う。</p> <p>(2) 総額3408億円という巨額の沖縄振興概算要求は辺野古埋め立て受け入れへの布石と考えるか。</p> <p>(3) 国連の人種差別撤廃条約委員会で、オスプレイの沖縄配備問題が審議されている。普天間基地を囲む状況はまさに人権侵害であり世界へ向けてこの状況を国連機関へ訴えることが必要ではないか。取り組む考えはないか。</p> <p>(4) 米国防費の削減に伴い海兵隊の削減幅をめぐる、国防総省と海兵隊の対立が取り沙汰されている。本県にも飛行制限があったことも判明した。抑止力という幻想に惑わされている政府に対し現実論での展開を提示する必要があると思うが見解を伺う。</p> <p>(5) 各種委員会の委員の任務と報酬の妥当性について</p> <p>2 知事公室関連について</p> <p>(1) 米国の軍事環境を把握、分析し沖縄の現状をしっかりと伝えていくためにも地域安全政策課の役割は重要である。その役割とこれまでの成果、今後の取り組み方針について伺う。</p> <p>(2) 17年間恩納村に保管されてたPCBの処理がようやく実行されるが以下伺う。 ア 処理決定までの経緯、処理数量(ドラム缶数)について イ 搬出方法、搬出時期、ルート等安全対策について ウ 処理に当たり県のかかわりはどうか。</p> <p>3 うるま市宮城島で不法投棄されたと見られる不発弾について</p> <p>(1) 経緯と処理方法、今後の対策について</p> <p>4 沖縄県住宅等開発磁気探査支援事業・広域探査発掘加速化事業について</p> <p>(1) 平成24年度の執行状況、25年度のこれまでの執行状況について</p> <p>(2) 事業執行の課題と対策、今後の展望を伺う。</p> <p>5 住宅防音工事の助成について</p> <p>(1) 助成を受けている三沢市、岩国市と沖縄県の建物対象年度の比較。</p> <p>(2) 建具復旧工事等、実態にそぐわない状況についての改善策を伺う。</p> <p>(3) 課題解決に向けての取り組みはどうか。</p> <p>6 大学院大学について</p> <p>(1) 開学から1年、研究者の状況、環境整備についての取り組みを伺う。</p> <p>(2) 県内の教育機関、企業、地域との連携はどのように行っているか。</p> <p>(3) 開学の成果、研究成果があらわれるのはいつごろと捉えているか。</p> <p>7 アミークス国際学園について</p> <p>(1) 開学から3年、現在の学校の状況(生徒・教員数、出身国等)について</p> <p>(2) 来年開学予定の中学の整備状況について</p> <p>(3) 沖縄県のかかわりについて</p> <p>8 福祉行政について</p>			

(1) ワンストップ支援センター設立について

ア 病院拠点型の方向性が出たが、進捗状況と課題、今後の展望を伺う。

イ 設立する会が積極的に講演会やシンポジウムを開催している。県の取り組み計画を伺う。

(2) 児童相談所と市町村相談窓口との連携、虐待撲滅対策を伺う。

(3) 情緒障害支援センターの設立の取り組みについて

9 教育行政について

(1) 石垣市教育委員長は沖縄の平和教育を「弊害」があると否定している。教育長の見解を伺う。

(2) 性被害に巻き込まれない、思春期教育の取り組み状況を伺う。

10 土木建設行政について

(1) 消費税増税、一括交付金関係で県の建設ラッシュは今後さらに続くと予測される。雇用確保、対策はどうか。

11 商工労働行政について

(1) 銀座わしたショップの泡盛コーナーの販売促進用ポップ、泡盛を丹精込めてつくった製造元を侮辱するメッセージが多く残念である。県の認識を伺う。

12 観光政策について

(1) 海外観光客誘致に向け、接客マニュアルやトラブル対処法などリーフレットの取り組みは考えているか。

13 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成25年第6回沖縄県議会(定例会)

10月01日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	崎山 嗣幸(社民・護憲)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 米軍基地問題について</p> <p>(1) 辺野古埋立承認申請について 政府自民党政権は、米軍普天間基地の「危険性除去」と「固定化回避」を強調し、辺野古移設への圧力を強めてきている。その中で、埋立申請承認への知事の可否判断は極めて重要な要素だと言える。次のことを聞く。</p> <p>ア 知事は環境影響評価に対する意見で「環境保全は不可能」と結論づけたと理解するが、その主な根拠と理由は何か。</p> <p>イ 知事は、県外移設にかじを切った最大の理由を辺野古移設反対の稲嶺名護市長の誕生だと述べていた。来年1月の名護市長選挙もその結果に影響されるか。</p> <p>ウ 政府が、知事の認可権を奪う強制的な手法も考えていると思うか。</p> <p>2 日台漁業協定について</p> <p>(1) 去る9月12日八重山所属のマグロー一本釣りの漁船と台湾漁船が今回日台漁業協定で台湾漁船に操業を認めた水域で衝突事故を起こした。これは、懸念していたことが現実になった。県内の漁業団体は、マグロ漁業が底魚一本釣り漁業の好漁場を守るため、地理的中間線を基本に協議を求めてきた。しかし、政府は沖縄を頭越しに、しかも台湾が主張する暫定執法線より広い水域に拡大して、台湾側に大幅に譲歩して協定を締結した。沖縄の漁業関係者のみならず、県民は怒り心頭である。以下次のことを聞く。</p> <p>ア 政府が日台漁業協定を評価する理由と根拠は何か。</p> <p>イ 県の姿勢は、撤回を求めていく立場か。</p> <p>ウ 協定締結時になぜ操業ルールを確立しなかったのか。</p> <p>エ 漁業関係団体が、東経125度30分より東側と八重山北方角形の見直しを求めているが、見直しはどうか。</p> <p>オ 協定水域内における漁獲高の推移と問題点は何か。</p> <p>カ 県は、台湾漁船の操業実態把握のため調査船を出航させるとのことだが、果たして、年内合意を目指す協議に十分なデータの提供ができるのか。</p> <p>3 旧郵住協の古島団地について</p> <p>(1) 入居者は、再開発後に再入居させるとの協定書を信じて今まで住み続けてきたが、一転して、再開発事業は厳しくなったとして、裁判で立ち退き訴訟が起こされた。1号棟、2号棟、3号棟、4号棟と次々訴えられていく入居者は、58世帯ほとんど高齢者であり、市営、県営住宅に申し込んでも、抽せん漏れや民間アパートも簡単に高齢者を理由に入居できず、行き場がなく深刻な事態を迎えている。那覇市など53市町村が出資し、管理運営の中心は県出向の役員が勤めていた郵住協の古島団地は築40年の老朽化を理由に建てかえを余儀なくさせられ、これを民間事業者へ売却した。この公益法人から民間事業者へと管理運営主体が変わったことから、今日の問題を引き起こす原因となっている。</p> <p>ア 郵住協の設立と解散までの経緯を聞く。</p> <p>イ 県は公益法人としての郵住協への指導監督は適切だったのか。</p> <p>ウ 県、那覇市、事業者、団地自治会の4者による推進協議会はなぜ開催されないのか。</p> <p>4 待機児童解消対策について</p> <p>(1) 厚生労働省の全国集計で認可保育所に入れない待機児童が2013年4月1日現在2万2741人で最多が東京都、次いで2位は沖縄県2216人、自治体では那覇市が5位で439人となり、対策のおくれが顕著となっている。潜在的な待機児童もカウントすると相当深刻な数値になると考えられる。次のことについて聞く。</p>			

- ア 県の待機児童対策施策を聞く。
  - イ 県内市町村別の待機児童の実態と対策を聞く。
- 5 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成25年第6回沖縄県議会(定例会)

10月01日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	赤嶺 昇(県民ネット)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 14年度の概算要求額は、普天間飛行場の辺野古移設と関連があるか伺う。</p> <p>(2) 国に対する本県の概算要求額は、全国の自治体に比較して突出しているかを伺う。</p> <p>(3) 浦添市長が那覇港管理組合との信頼が崩れた発言をしたことにより、那覇港管理組合の運営にどのような影響を与えるか伺う。</p> <p>(4) 那覇軍港の返還について県の取り組みを伺う。</p> <p>(5) 公共施設への太陽光発電整備についての取り組みを伺う。</p> <p>2 副知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 高良副知事は、来年の知事選挙に出馬する意欲があるか伺う。</p> <p>(2) 川上副知事は、来年の名護市長選挙に出馬する意欲があるか伺う。</p> <p>3 福祉行政について</p> <p>(1) 認可外保育施設の課題を伺う。</p> <p>(2) ニート・引きこもり・不登校の課題を伺う。</p> <p>(3) 児童虐待の課題について伺う。</p> <p>(4) 生活保護の課題を伺う。</p> <p>4 教育行政について</p> <p>(1) 2学期制の課題を伺う。</p> <p>(2) 石垣市教育長の発言について教育長の見解を伺う。</p> <p>(3) 高卒の進路状況を伺う。</p> <p>5 土木建築行政について</p> <p>(1) 建設業界職人不足の課題を伺う。</p> <p>(2) 経営難を理由に同業界において新卒の雇用が厳しい状況であります。最低制限価格を95%以上に引き上げて人材育成を図るべきではないかを伺う。</p> <p>6 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成25年第6回沖縄県議会(定例会)

10月01日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	比嘉 京子(社大党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 米軍基地問題について</p> <p>(1) 国の進める辺野古新基地の規模・形状についていま一度説明を求める。</p> <p>(2) 又吉知事公室長がワシントン及びハワイへ訪米した目的、内容、結果等について問う。</p> <p>(3) 沖縄市諸見里サッカー場汚染問題では、改めて国に対する県の主体性が問われている。基地の環境汚染に対する法整備、調査、浄化等の今後の取り組みについて問う。</p> <p>2 教育行政について</p> <p>(1) 学力向上に資する環境整備として以下問う。</p> <p>ア 小・中・高校におけるクーラー設置率(普通・特別教室)はどうか。</p> <p>イ 「30人以下学級」の実施率と教室不足解消に向けた計画はどうか。</p> <p>ウ 「早寝・早起き・朝ごはん」の実態はどうか。</p> <p>エ 教職員の正規雇用率は全国平均に比べどうか、改善計画を示してください。</p> <p>オ 教職員の多忙化解消への取り組みについて</p> <p>(2) 平和学習について</p> <p>ア 今日までの平和学習に対する評価と今後のあり方、課題について問う。</p> <p>3 健康推進行政について</p> <p>知事を本部長とする部局横断、官民一体となった県民運動を展開し健康長寿日本一奪還に向けて「健康長寿おきなわ復活推進本部設立」を評価し以下質問する。</p> <p>(1) これまでの取り組みとどう違うのか、今計画の内容を問う。</p> <p>(2) 県民運動の軸を担う主管部は福祉保健部であるが、その心臓部である体制はどのように考えているか、分野と配置人数を問う。</p> <p>(3) 健康づくりは地域に根ざした活動と担う人材、リーダーが必要と考えるが、その認識と今後の計画について問う。</p> <p>4 福祉行政について</p> <p>(1) コザ児童相談所一時保護所について</p> <p>ア 目的について</p> <p>イ 現状について</p> <p>ウ 運営上の課題について</p> <p>(2) 保育所(園)における課題について</p> <p>ア 保育士の離職原因は、待遇にあることは周知されている。処遇改善のためには国の運営費を上げてもらう必要があるが、解決のめどは立っていない。児童福祉法の適応おくれは本県特有の課題であるから一括交付金を活用することを検討すべきだと考えるがどうか。</p> <p>イ 待機児童解消に伴い保育士の確保と同時に保育の質の問題はセットである、認識と取り組みを問う。</p> <p>5 ワンストップ支援センター設置について</p> <p>(1) 病院を拠点とする方針のようだが県立中部病院は検討対象となっているか。</p> <p>(2) 所管に平和・男女共同参画課が担っているようだが福祉保健部はどうかかわっているか。</p> <p>(3) 本県は米軍人・軍属による被害も多い、その対策も検討されているか。</p>			

# 一般質問通告表

平成25年第6回沖縄県議会(定例会)

10月01日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	玉城 義和(県民ネット)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 沖縄(琉球)は1879年の琉球処分によって日本の一部に繰り込まれたが、その翌年には分割案(宮古、八重山等「清」領へ)が出され、また1952年のサンフランシスコ平和条約で切り離された。沖縄(琉球)と日本政府との関係について知事はどのような認識を持っているか。</p> <p>(2) 憲法の改正が安倍内閣で具体化してきている。自民党の改正案が基本になると思われるが知事の所見を伺う。また憲法の解釈変更によって集団的自衛権行使の実現も打ち出されている。知事の所見を伺う。</p> <p>(3) 1996年のSACO最終報告以来辺野古移設問題は山場を迎えている。知事の埋立申請への可否の時期と判断の基準は何か。また名護市長の意見提出はいつまでで、その意見は知事意見にどのように反映されるか。</p> <p>(4) 沖縄県の予算要求に応えることによって「辺野古移設」が実現するとの見方が政府等にあると報じられているが、知事の見解を問う。</p> <p>(5) 失業率、離婚率、学力テストの結果、長寿健康ランクの低下、県民所得などが負の部分で連動しているのではないかという指摘がある。これら沖縄県の現状について知事の認識を問う。</p> <p>2 基地問題について</p> <p>(1) オスプレイの追加配備が行われ24機体制がとられている。県民の意向を完全に無視したものである。知事としての対応策を伺う。</p> <p>(2) 知事の主張する県外への「普天間」移設についてどのような手順で進めるか。</p> <p>(3) 基地跡地利用の効率化を図るため米軍遺棄物に関する恒常的調査機関を設置すべきと思うがどうか。</p> <p>(4) 基地問題の対米国への発信の仕方について</p> <p>(5) オスプレイの合意違反の実態はどうなっているか。</p> <p>3 教育の課題について</p> <p>(1) 全国学力テストの実施についての教育長の見解を伺う。</p> <p>(2) 沖縄県の現状についての所見を伺う。</p> <p>(3) 全県的な学校の統廃合の現状と今後の計画について明らかにされたい。</p> <p>(4) 正規教員と臨任の比率はどうか。</p> <p>(5) 越来小学校が2年続けて与論島へ修学旅行を行っている。県境を越えることや沖縄県と歴史的な関係等が学べるなど、極めて好評である。他校にも奨励すべしと思うがどうか。</p> <p>4 観光政策について</p> <p>(1) 2013年の第1・四半期の観光客1人当たりの消費額は6万4295円と公表されている。このままだと年間平均でも最低になると予想される。その中でも特に土産、買い物費が連続して下がっている。「観光土産の開発のため関係部局と民間で連絡会議を立ち上げる。」(6月議会知事答弁)としているが進捗はどうか。</p> <p>(2) 滞在日数を延ばすために先島観光とのコラボレーションを考えるべきではないか。</p> <p>5 「しまくとぅば」の継承等について</p> <p>(1) 「しまくとぅば」の継承普及について県としてどのような施策を考えているか。</p> <p>(2) 沖縄本島、先島等で使われている「しまくとぅば」の語彙はいかほどか。</p>			

- (3) 抽象的概念などを表現する語彙をふやす方法などについてはどうか。
- (4) 教育長として学校教材の過程でどのように位置づけるか。

#### 6 鉄道の導入について

- (1) 鉄道導入の必要性和基本的な考え方について
- (2) 国と一体となった調査等をすべきと思うがどうか。
- (3) 工事着工までの期間と解決すべき課題について

# 一般質問通告表

平成25年第6回沖縄県議会(定例会)

10月01日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	照屋 大河(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 基地問題について</p> <p>(1) キャンプ・コートニー内、高層住宅改修工事のアスベスト使用問題について</p> <p>ア 一般廃棄物として処理された石綿は「飛散性」「非飛散性」のどちらであったのか。廃棄された石綿の量、処理状況の適否、石綿暴露の被害が疑われる現場作業員らの人数と健康診断の実施、就労証明書の発行の有無等と合わせて実態を明らかにされたい。</p> <p>(2) 嘉手納小学校への米軍車両侵入事件について</p> <p>去る9月14日、嘉手納小学校に米軍の大型車両が無断侵入し、備品の蛇口等を破損する事件が起きた。</p> <p>ア 被害実態と補償状況について伺う。</p> <p>(3) 外来機の飛来状況と爆音被害について</p> <p>普天間飛行場や嘉手納基地への外来機の飛来が後を絶たない。過去3年の両基地への外来機の飛来数、滞在日数、訓練状況等の傾向を示した上で、外来機と騒音測定結果に因果関係は認められるか明らかにされたい。</p> <p>2 県性暴力被害者ワンストップ支援センター(仮称)の検討状況について</p> <p>(1) 検討会議の進捗状況、主な論点、課題などについて明らかにされたい。</p> <p>(2) 現段階で、県の示した4類型のうち、どの案が有力か。</p> <p>(3) スケジュールによると、10月予定の第5回をもって検討事項を集約し、支援センターの方向性を示すとのことだが、同センター設置実現の見通しは立ちそうか。設置時期の目標と合わせて明らかにされたい。</p> <p>3 教育行政について</p> <p>(1) 公立学校の土曜授業について</p> <p>文科省は土曜授業に取り組む公立小中高校などへの補助制度を新設する方針を決め、来年度予算の概算要求に計20億円を盛り込んだ。</p> <p>ア 文科省方針に対する県の受けとめを伺う。</p> <p>イ 同方針を受けての県教委や市町村教委、現場教員の反応について伺う。また、今後意見聴取する考えはあるか。</p> <p>4 観光政策について</p> <p>外国人観光客満足度調査によると、満足率は空路、クルーズ船入域客ともに「おもてなし」は高いが「外国語対応」が低い。</p> <p>(1) 沖縄特例通訳案内士育成等事業について</p> <p>ア 本年度から事業が始まっているが、平成33年度までの通訳案内士育成目標数と本年度の研修事前審査合格者数を言語別に明らかにされたい。</p> <p>(2) カジノを含む統合リゾート(IR)について</p> <p>昨年度開催の県主催セミナーやシンポジウムでは、参加者からカジノ導入に向けて賛否両論の声が上がっている。県は導入の可否判断について「県民のコンセンサス(合意形成)前提」とするが、合意形成の定義、判断基準を示されたい。</p> <p>5 我が会派の代表質問との関連について</p>			